

教科	商業	科目	簿記
年次	2 年次・専情	単位数	4
教科書	「新簿記」 実教出版		
副教材	「最新段階式簿記検定問題集 3 級・2 級」 実教出版 「全商簿記実務検定模擬試験問題集全商 3 級」 実教出版		
科目目標	(1) 簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) 取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。 (3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考査	P8～73	第Ⅰ編 簿記の基礎	簿記における基本的な流れ(日常の取引～決算)を理解するとともに、基本的な財務諸表までの会計処理を行うことができる。	課題 小テスト 中間考査
～前期期末考査	P76～149	第Ⅱ編 取引の記帳(1)	各勘定科目の様々な種類の取引を記帳することができる。	課題 小テスト 期末考査
～後期中間考査	P152～182	第Ⅲ編 決算(1)	決算手続きの基本的な流れを学習し、決算整理から財務諸表作成までを行うことができる。	課題 小テスト 中間考査
～後期期末考査	P184～248	第Ⅳ編 会計帳簿と帳簿組織～取引の記帳(2)	効率的な帳簿記帳が出来る。また、さらに複雑な取引の記帳が出来る。	課題 小テスト 期末考査
～年度末	P250～285	発展学習 決算(2)	さらに発展的な簿記の技術を身につける。	課題 小テスト